

会議議事録

会議の名称	第5回 新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会
開催日時	令和6年9月26日(木) 10:00~11:30
開催場所	新居浜市役所 3階 応接会議室
出席者氏名	委員4名(小林委員、竹内委員、壇委員、松田委員)
欠席者氏名	飯尾委員、近藤委員、八束委員
事務局	新居浜市 企画部 総合政策課
会議次第	<p>開会 議事</p> <p>【報告事項・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会員登録者数 2 分科会の進捗状況について 3 Platform Clover の利用状況について 4 その他(事務局からの連絡事項) <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 今後の進め方について <p>閉会</p>
配付資料	・資料 第5回新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会資料

議事内容（要旨）	
開会(小林幹事長)	本日はお集まりいただきましてありがとうございます。定刻のため、ただ今から「第5回新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会」を開催。本幹事会は、「新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム設置要綱」に基づき、プラットフォームの活動内容等を審議するため設置される。また、本幹事会は、「審議会等の公開に関する要綱」に基づき、全部公開となっていること、議事録等につきましては後日、新居浜市ホームページにおいて公表されること、あらかじめ承知をお願いする。それでは議事を進行する。まず報告事項・連絡事項から、事務局より説明をお願いする。
事務局	<p>【報告事項・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現在の会員登録者数について 2 分科会の進捗状況について 3 Platform Clover の利用状況について 4 その他（事務局からの連絡事項）
小林幹事長	事務局の報告事項・連絡事項に対して、質問はないか。
報告事項・連絡事項についての意見等	<p>(小林幹事長)</p> <p>新居浜市 SDGs 推進プラットフォームの会員数の今後について、事務局はどう捉えているか。また学校関係、特に高校に関してはどのように捉えているか。</p> <p>(事務局)</p> <p>現会員数は140団体。今後の目標は分科会メンバーの連携数を最も重視している。もちろん、引き続き会員数が増加することについても望ましいと考えている。高校関係は市内で3校加入済みで、未加入の高校にも今後加入いただきたい。</p> <p>(小林幹事長)</p> <p>各分科会において、進捗状況の数値管理、見える化を図っていったら。ローカルSDGS プラットフォームというサイトが、ローカル指標として目安にしやすい。いずれ勉強会をしていければと思う。</p> <p>また、Platform Clover の活用について、一定の情報掲載を分科会に図るにあたり、伴走支援などが必要なのは。</p> <p>(事務局)</p> <p>承知。Platform Clover は、全体会後も、web セミナーの参加促進などを行っている。分科会単位で登録に躓いている状況もあり、登録の伴走支援等を図りたい。</p> <p>(松田幹事)</p> <p>進捗管理はアプトプットだけでなく、成果であるアウトカムまで検討し、市民目線で理解しやすい、具体的な落としどころを考えていけると良い。</p> <p>(小林幹事長)</p> <p>アウトプット・アウトカムとは何か、という点で迷うことが考えられるので、幹事の立場で事務局とフォーマットを設定し、各分科会が改善できる機会を作れば。</p>

	<p>(竹内幹事)</p> <p>アウトカムに関し、分科会メンバーのみでなく市民も共にワークショップすることで考えていける機会があると良い。曼陀羅チャートのように、あるキーワードを中心に参加者で展開していくような形で、参加型であれば自分ゴト化しやすい。</p> <p>(松田幹事)</p> <p>事務局のまとめ資料についても、進捗の見える化を図り、どのアクションでどの成果が出たかが見えるようになると良いのでは。</p> <p>(事務局)</p> <p>進捗管理のアウトカムの整理や自分ゴト化のワークショップ、事務局資料の見せる化について次回以降の検討素材として承知。</p>
小林幹事長	続いて、事務局からの協議事項について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>【協議事項】</p> <p>5 今後の進め方について</p> <p>目標の整理や分科会活動の練り直し等も含め、次の全体会では各分科会メンバーと幹事でフリートークの場を設けたい。</p>
協議事項についての意見等	<p>(小林幹事長)</p> <p>幹事会として、あくまで指示ではなく、助言することについて賛成。今後の活動として、どうしても資金面の話が出る。自主財源の獲得は難しいが、例え一部でもその流れができると、存続の担保となるのでは。</p> <p>(竹内幹事)</p> <p>新居浜市としても地域に資源循環が生まれるような仕組みの検討が大事。他にも地球環境基金の助成金など、地域外貨の獲得方法も必要。事務局にも知ってもらい、助成金を取得できる分科会を育てるなどといった動きに繋げてもらえれば。</p> <p>(事務局)</p> <p>来年度に向けた財政的な支援の一つとして、市独自で実施する「公募補助金制度」について各分科会へ案内しており、何団体かは申請を頂いている。</p>
閉会(小林幹事長)	それでは「第5回新居浜市SDGs推進プラットフォーム幹事会」を閉会します。